

## 感染急拡大を踏まえた入院医療体制のさらなる強化について

### 1 病床の確保

さらなる病床の確保に向けて、各病院と個別に協議を進め、新たに35床を確保（全て阪神地域）

区 分	現行	今回	差引
病 床 数	1,594 床	1,629 床	+35 床
重 症	142 床	142 床	0 床

### 2 今後のフェーズ運用

現在、フェーズⅣにより運用しているが、感染急拡大を踏まえ、フェーズⅤに移行

フェーズ		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ感染拡大期1	Ⅳ感染拡大期2	Ⅴ感染拡大特別期	
フェーズ切替の契機	病床利用率	10%未満	10%以上	20%以上	50%以上	総合的に判断	
	新規感染者週平均 [週患者数/10万人対]	20人未満 [2.5人未満]	20人以上 [2.5人以上]	80人以上 [10人以上]	400人以上 [50人以上]		
体制	構築の考え方	20人の新規感染者に対応	80人の新規感染者に対応	400人の新規感染者に対応	800人の新規感染者に対応		
	病床	病床数	300床程度	600床程度	1,000床程度	1,200床程度	1,400床程度～
		うち重症	30床程度	60床程度	100床程度	120床程度	140床程度～
	宿泊	室数	300室程度	1,000室程度	1,500室程度	2,000室程度	2,400室程度～